

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-WIDE-WEST



国際会長 ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィク（ノルウェー） 主題 「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
 アジア会長 ラチャン・マニーカン（タイ） 主題 「アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる」
 東日本区理事 山下 真（十勝） 主題 「挑戦なくして進化なし」
 あずさ部部長 大和田 浩二（松本） 主題 「親睦と CS 活動を部の原動力として外へ飛び出そう」
 東京ワイドウエスト会長 渡辺 大輔 主題 「地域」「若者との連帯」「交流」



「あなたがたに新しい戒めを与えます。互いに愛し合いなさい。
 わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

ヨハネによる福音書 13 章 34 節

9 月強調月間「EMC」に寄せて 宮内友弥

ワイズ用語によると EMC=Extension and Membership Conservation、E はクラブ拡張（新クラブ設立）、MC は会員の維持（啓発、退会防止）と増強（新入会員獲得）であると規定されています。因みに本年度の山下理事の EMC 達成目標は、昨年度に引き続き新クラブ設立 2 クラブ、会員増加数 100 名入会、60 名増加。先月のブリテンでも触れましたが、IBC Seoul Hanyang Club Chi Seung-won さん（IPCP of Hanyang Club & IPRD of Seoul Region）は 3 クラブ合流による新たなスタートへの祝福とあわせて、韓国でも高齢化といった同様の問題を抱えており、これはワイズが直面している問題を解決する一つの方法だと思ふとのメッセージを送

ってきました。我々は、試行期間として 3 クラブ合同例会を重ねてきましたが、私自身一番良かったのは、例会出席者が増えたことにより卓話者を安心して呼び出すことができるようになったことです。東日本区や西日本区のクラブから「合併してその後どうですか？」との問い合わせや、上記 IBC から期待のメッセージをいただいております。今や我がクラブの動向は注目の的となっていると感じています。当然のことながら決して無様な姿を見せられない。少なくともこの 1 年活気あるクラブ活動が出来ていると胸を張れるよう全力を尽くさなければなりません。頑張りましょう！



クラブ役員

会 長	渡辺 大輔
副 会 長	神谷 幸男 藤江喜美子
書 記	小原史奈子
会 計	本川 悦子
担当主事	波々壁 賢

8 月 の 記 録

在 籍 者 数	21 人	ゲ ス ト	1 人	メーキャップ	4 人	ニ コ ニ コ	18,190 円
広 義 会 員	2 人	ビ ジ タ ー	5 人	8 月 出 席 率	84%	クラブファンド	0 円
出 席 者 数	12 人	例会出席合計	18 人			ファンド残高	円
Zoom 参加	0 人						

9月例会のご案内

9月例会は、たんぽぽグループの担当です

元たんぽぽクラブ担当主事の望月 温さんに
YMCA 専門学校の留学生事情についてお話頂きます。
どうぞお楽しみに。

日時：9月17日(木) 18:30～20:30

会場：東京 YMCA 山手センター303 教室

会費：1,500 円

HAPPY BIRTHDAY

15 日 村野 繁

23 日 本川悦子

23 日 宮内友弥

29 日 堀口廣司

受付 山口、藤江、本川
司会 服部、羽賀

開会点鐘・会長挨拶 会長・渡辺大輔
いざたて斉唱 一同

聖書朗読・祈禱 江夏一彰

ゲスト・ビジター紹介 会長

会 食

卓 話：「YMCA 専門学校留学生事情」

東京 YMCA 国際ホテル専門学校

副校長 望月 温さま

ハッピーバースディ

連絡・報告

担当者

ニコニコ

一同

閉会点鐘

会長

【8月納涼例会報告】

8月11日(火) 13:00～15:30

新宿エルタワーB2「銀座ライオン」

出席者：メンバー12名、ゲスト・
ビジター6名

秋田、小原、神谷、篠原、田附、
羽賀、藤江、本川、村野（絢）、
村野（繁）、山口、渡辺、
ビジター：樋口順英（東京グリーン）、
中村吉孝（仙台青葉城）、
久保田貞視（東京八王子）、
綿引康司（東京多摩スマイル）、
小林隆（熱海グローリー）

ゲスト：関喜一郎（元石巻広域）



台風15号が近づき天候が心配される中、東京ワイドウエストクラブの
納涼例会が新宿エルタワー「銀座ラ

イオン」にて開催され、近隣のワイ
ズや、クラブサポーター、熱海グロ
ーリーからは小林隆さんも駆けつ
けてくださいました。渡辺大輔会長
から歓迎の挨拶に続き、司会の田附
和久さんよりゲスト・ビジターの紹
介があり、神谷幸男副会長の乾杯の



発声で暑気払いの宴が始まりました。
ビヤホールで昭和の雰囲気を楽し
み出すどこか懐かしい料理の数々。
ご自慢のビール。楽しい交流に予約
した2時間では足らず30分延長に。
ご参加のみなさんから1分間スピー
チで近況報告やアピールを頂きました。
熊本地震の被災地支援では関
喜一郎さんから3Dプリンターで作
成したグッズを提供して頂き、オー

クションで16,000円余り集めるこ
とが出来ました。

感謝です。

10年前、熊本地震の被災地支援で現
地ボランティア活動の指揮をされ
た秋田さんに、支援方法についてア
ドバイスを頂くと、まずは現地から
の声を待つ。それから私達に出来る
事をさぐるとのこと。これまでの経
験から今回は初動が早かったとお
聞きました。



8月後半は、近隣クラブの納涼例会、
記念会9月にはヘキサゴン DBC の
締結式、YVLF、チャリティーランと
富士山5合目での合同例会。イベン
トが目白押しです。出来る事から協
力しましょう。 小原史奈子

【9月第二例会報告】

日時：9月3日(木)19時～ Zoom

出席者：小原、篠原、波々壁、藤江、
本川、宮内、山口、渡辺、
〈協議事項〉

・9月/10月 例会確認

・9月/10月 プリテン確認

・イベントの確認

「ヘキサゴン DBC 締結式」9月5日
(土)京都部会にて、6クラブの締結
式&お披露目

ワイドウエストより9名参加

渡辺会長、神谷副会長、藤江副会
長、小原、篠原、高嶋、本川、宮内、
山口

「富士山例会」9月26日(土)

参加予定：渡辺会長、宮内、山口

「インターナショナルチャリティーラン」

9月26日(土)

参加予定：藤江副会長、小原、
篠原、羽賀、本川、

【あずさ部評議会報告】

2026年8月1日（土）

長野市生涯学習センター 大学習室 1

ToiGo WEST（トイーゴウエスト）にて

参加者：渡辺会長、神谷副会長、藤江副会長、小原、本川、宮内、篠原、田附、堀口、高嶋、山口、（11名）

長野市夏の一大イベント「長野びんずる」の開催日にあたり、会場周辺は交通規制が引かれる。とアナウンスを頂き、長野へ新幹線で早めに訪れました。9時過に到着し、評議会の前に長野県立美術館で東山魁夷コレクションと、水辺テラスで展開する「霧の彫刻」を鑑賞し、評議会会場へ向かいます。11時の開会に数分遅れワイズソングから参加しました。評議会では司会、あずさ部会計、ホストクラブ会長と一人何役も務める湯田勝彦ワイズから歓迎の挨拶があり、大和田浩二あずさ部部長は、びんずる祭りで賑わう長野市に45名の出席者が一同に集まり、6名のメンバーでホストをしてくださった、長野クラブの皆さんの温かいもてなしを喜んでいらっしゃいました。議案審議では、2025-26年度の会計報告、監事報告、2028-29年度部長クラブに甲府21クラブを推薦、2026-27年度の予算修正の件が承認されました。「あずさの集い」では、会場を「レストランやま」に移し、信州の美味しい郷土料理を目と舌で味わいながら楽しい交流の時を過ごしました。会の最後にはトーンチャイムが配られ、即席の合唱団で童謡「ふるさと」を披露。猛暑の中、忘れ難い一日をご準備頂き有難うございました。熊本の震災救援募金が行われ、32,091円が東日本区を通じて被災地へ送られます。

小原史奈子



8月14日大崎駅のニューオータニイン東京にて、たんぽぽグループのランチ会を開催。広義会員の山下さつきさんも2年ぶりに参加して頂き、たんぽぽメンバー5名が揃いました。新入会員の羽賀さんに山下さんを紹介。YMCA、ワイズとの出会いや関り、家族やご自身の事など話題は多岐に渡り、ランチとお茶を楽しみました。病談義と介護の話しに共感し、皆で仲良くやっていけそうな良い感触を得られて嬉しかったです。

小原史奈子

毎年夏休みは、孫たち（小6と小3）とプールに行きます。大田区の区民プールは、スライダーや流れるプ

ールがあって楽しめます。今年は少々気温の低い日に連日出かけました。目一杯、孫達と楽しんだのですが、寒かったせいでしょうか、本気で25メートル競走したせいでしょうか、翌日は腰が痛くなり歩けない！痛いし、情けなくて、かなり落ち込みました。また、来年もプールに行けるよう、健康に気をつけ、体を鍛えて過ごしたいと思います。

羽賀伸子

散策の仲間と奥日光に行って来ました。術後という事もあり、少しドキドキしていましたが、仲間と一緒に湯滝から赤沼まで何事もなく楽しく歩き通すことが出来たことは、何よりも嬉しくおおきな自信となりました。湯滝の迫力や戦場ヶ原の開放的な景色を眺めながら仲間とワイワイ歩いた時間は最高のリハビリであり、ご褒美になりました。

服部節子

年齢のせいか近頃人恋しくて、若い時に仲良くしていた友達の事を思い出します。結婚して子育てで忙しくなったり、遠くに嫁いだ人、仕事でお世話になった上司等、80歳を期に年賀状を失礼したせいか？様子が分かりません。気まづくなって会わなくなった友人の事も思い出します。毎日バタバタと忙しい日々を過ごして居るのにふと考えて居る自分に気が付きます。「年をとるだけで寂しいものよ」と母が言っていました。私もそんな年になったんだなあと思います。元気なうちに会いに行かないと…

藤江喜美子

青森県出身10月で46歳になります。幼少期から生きづらさを感じていて、30歳の頃入院したのをきっかけに、色々検査をした結果、境界知能と自閉症スペクトラムと診断されました。その後、当事者の居場所兼カフェでボランティアスタッフ、ピアサポーターの経験をし、そこで知り合った方と、6年前に結婚し、現在主人の出身地の神奈川県横浜市に在住しています。今は障害者雇用で水耕栽培の仕事をしながら昨年からは実父の介護、時間がある時に当事者活動をしています。若い、特性を持つ子達が自然に社会に受け入れられる世界になる様に、無理なく活動していきたいと思っています。

山下さつき

【葉とらずりんご情報】

今年も「たんぽぽの葉とらずりんごファン」を予定していますが、青森地域の大雨による影響が心配されます。農園さんと連絡を取り、今後の状況を確認し再度お知らせしたいと思います。

YMCA Today

■熊本で7月28日に大規模な地震が発生し、緊急支援募金を全国YMCAで一斉に開始しました。東京YMCAでは、HPやメールマガジンで募金協力を呼びかけている他、下記の通り街頭募金を実施しております。ご協力ありがとうございました。

●8/4(火)高田馬場駅周辺

参加者 24 名 募金額 ¥150,323、

8/5(水)東雲エリア 参加者 33 名
募金額 ¥84,036、

8/5(水)新宿駅南口周辺

参加者 25 名 募金額 ¥77,398、

8/6(木)東陽町駅前周辺

参加者 20 名 募金額 ¥81,457、

8/18(火)東京駅丸の内北口オアゾ
前参加者 21 名 募金額 ¥43,091

■熊本地震の復興支援活動を検討するため8月4日から日本YMCA同盟と東京YMCAの職員(村上祐介会員部・賛助会・募金・FD室・ウェルネス事業部統括)が熊本市内を中心に被災地の視察を行いました。また熊本YMCAは八代市より委託を受け、八代市の2つの避難所の運営を8月17日より開始、これに協力して全国YMCAのスタッフが交替で避難所の運営サポートを行っています。東京YMCAからも、8月末までに7人、その後12月末頃まで継続して交替でスタッフを派遣する予定です。

■ホテル学校は夏季休暇中に行われたリゾートホテル実習が無事終了しました。海外ゲストを含めて旅行を楽しむお客様をサポートする喜びややりがいを体感できたかと思います。また、親元を離れ実習をしながら寮生活で家事をするなど、これまでにない経験が今後の生活や就職活動に、そして社会人への一歩へと結びついていくことと思います。9月から2学期が始まり、2年生は選択授業で資格取得を目指すなど専門性に磨きをかけていきます。1年生は8月末に野尻湖キャンプ場でスポーツ合宿を実施、9月からは首都圏のホテルで行う6ヵ月間の企業実習がスタートします。

(担当主事 波々壁賢)

さんかく▽だより

8月21日～23日、東京YMCA山中湖センターにて「外国にルーツのある子どものサマーキャンプ2026」を開催し、総勢38名が参加しました。初日は道路渋滞のため到着が大幅に遅れたものの、プログラムリーダーを中心にキャンプソングやバスプログラムを行い、あっという間に山中湖センターに到着しました。2日目の選択型プログラム「チョイス」では、アーチェリーや焼き板づくり、クライミング等に挑戦をし、子どもたちの弾ける笑顔や「できた!」という誇らしげな声が印象的でした。夜は室内でのキャンドルファイヤーとなりましたが、部屋全体に子どもたち、そしてリーダーた

ちのキャンプソングが響き渡り、素敵な温かいひとときを分かち合いました。行きは不安そうだった子ども

たちも、仲間やリーダーとの交流を通して表情が柔らかくなっていました。私自身も今回が初参加で不安を抱えていましたが、グループリーダーとして接する中で子どもたちのチャレンジ精神や笑顔に大きな力もらいました。また、スタッフとボランティアリーダーの双方の視点で準備に関わったことで、多くの方々の協力があつてこそ一つのキャンプが成り立つことを身に染みて感じました。

解散時には、帰りのバスで寂しさから涙を流す子や「また行きたい!」と話す姿が見られ、改めてこのキャンプを継続して届けていく重要性を再認識しました。今後も継続的な寄付集めや、より充実したプログラムづくりに尽力してまいります。

なお、7月28日に発生した熊本地震におきましては、全国のYMCAが連携し、熊本県八代市内の避難所2か所の運営支援を行っています。皆様からお寄せいただいた緊急支援募金を活用し、現地へのスタッフ派遣等も実施しています。今後も被災された方々に寄り添った支援を続けていきます。皆様の温かいご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。引き続きよろしく願いいたします。

(さんかく 鈴木佳乃)

【今後のスケジュール】

9/3 ワイドウエスト役員会

9/5 ヘキサゴン DBC 締結式 (京都部会)

9/4～6 YVLF (高尾の森)

9/12 ぶどう棚例会

9/17 ワイドウエスト例会

9/26(27) 富士山例会、チャリティーラン

10/3～4 北東部フォーラム

10/17 ブルーミュージックキャンプ (山中湖)

10/24 西日本区中西部会(USJ)

10/25 かながわ部部大会

10/30 埼玉クラブ 50 周年記念会